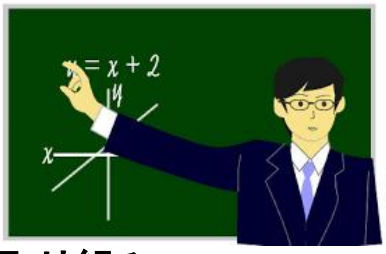
校訓	真 善 美	平成28年度学校だより 「荒中だより」 第27号	発行日	平成28年11月16日
教育目標	自主、自立、感謝の精神を抱き、 未来を拓く生徒の育成 -豊かな心、確かな学力、健やかな体を育てる-		発行者	伊丹市立荒牧中学校 校長　難波 重之

小中連携会議が行われました

暦の上では立冬（今年は１１月７日）を過ぎました。朝夕めっきり冷え込み、冬が近いことを感じさせられます。３年生は明日から期末テストが始まり、いよいよ進路決定の時期が近づいています。１、２年生は期末テストまで一週間。力いっぱい取り組んでください。

これから本格的な冬の到来を迎えますが、雪深い地方では、昔からこの長く閉ざされた冬の間に、春の準備を怠りなく行ってきました。まさに、**「冬来たりなば春遠からじ」（つらい時期を耐え忍べば、必ずいい時期が来る）**の言葉のように、**冬はやがてやってくる春への希望を一人ひとり胸に育む季節**なのです。来春新たな進路へ進む３年生はもちろん、１、２年生もこの冬の間にしっかりと力を蓄え新たな学年を迎える春に備えてください。

さて、先週１１日（金）、天神川小学校と荻野小学校の先生方が来校され、小中連携会議を行いました。この会議の目的は、「３校の児童生徒の学力や学習状況の現状を把握した上で、荒中校区として児童生徒の学力向上に向けた取り組みを模索する」というものです。各校の「学力向上プラン」についての質問、算数・数学に関する取り組みや工夫、小学校時につけておきたい学力、共通して取り組めることなどについて活発な意見交換が行われました。



以下に、本校「学力向上プラン」の中で、今後力を入れていくことについて掲載します。

荒牧中学校「学力向上プラン」～今後力を入れる取り組み～

① チャイム席、あいさつ、姿勢、忘れ物など学習規律の徹底

② 授業始めの「本時の目標」明示、思考が深まる活動、振り返り活動の徹底

③ ICT 機器の効果的な活用

④ ペア学習、小集団学習等の活用による言語活動の充実

⑤ １０分～１５分の終礼学習、３年生対象「めざせ 合格学習会」の充実

⑥ 火、木曜日週２日のコミュニケーション・トレーニングの充実

⑦ 家庭学習時間（１年 90 分、２・３年 120 分）に見合う宿題の提示

生徒と教師の温かい人間関係を大切にしながら、生徒の学力向上に取り組んでまいります。ご家庭でもこれまで以上にご協力をお願いいたします。

「伊丹市いじめ防止フォーラム」が行われました

１１月１２日（土)、スワンホールにて、「伊丹市いじめ防止フォーラム」が開かれました。本校からは２年生辰巳瑛星君が参加しました。いじめに関するＤＶＤを観た後、各校代表生徒、教員、保護者のパネリストが４グループに分かれて話し合いました。いじめる時、いじめられる時の気持ちや周囲に流される理由などを考え、いじめられた時にどう対応し、いじめを止めるにはどうすればよいか、会場の聴衆も交えながら意見交流を行いました。荒牧中学校では、いじめのない学校にするために、**全ての教育活動を通して、教師が一人ひとりの生徒とよく関わり、生徒の活動に寄り添い支援します。そして、成功体験を経験させ、褒(ほ)めて勇気づけることによって、生徒の自尊感情を高めていきます。**また、**いじめが起こったときは、迅速かつ組織的に対応**していきます。



きらめけ!!荒中生!!



北摂地区珠算大会（11/3　伊丹商工会議所）

団体の部　準優勝　　森淳一、加藤愛采、平野晶樹子、

伊丹市人権作文　　優秀賞　菅野裕輝　　佳作　濵野梨央

自信と誇りを持てる学校を創ろう!!